

【査読者賞】 阿部真郎 氏（奥山ボーリング株式会社，正会員）

●受賞理由：

阿部真郎氏は、長年にわたって地すべりの調査・研究に従事されてこられました。コンサルタントの立場で数多くの地すべり調査に携わり、専門とする地質学を背景として、斜面災害全般にわたる広範な見識を有しておられます。日本地すべり学会誌をはじめとする学術誌において、調査・研究の成果を多数発表しておられ、調査で得られたデータの解析に基づく対策技術の提案に関しても十分な実績を有しておられます。本学会および東北支部の運営にも長年貢献されており、多方面での阿部氏の活躍は多くの会員の知るところかと存じます。

日本地すべり学会誌の編集においても長期にわたって編集委員として活躍され、とくに2006年から2010年までは編集委員長を務められました。編集委員の在任中、さらには2010年の編集委員長退任後から現在に至るまで、継続して投稿原稿の査読を担当されております。地すべり災害の調査・観測・災害防止対策、あるいは地形・地質の特性に主眼をおいた原稿のみならず、災害記録の分析や新技術の提案・適用に関する原稿など、多岐にわたる原稿について丁寧に査読していただきました。査読にあたっては、研究の創造性・独創性、論理性を的確に評価され、また建設的な姿勢で有益な修正案をご意見されております。これらの指摘によって価値を高めた原稿は少なくありません。査読の期限を厳守することで、著者及び編集委員からの信頼も厚く、学会誌の質と信頼性の双方の向上に大きく貢献されています。

これまでの学会誌編集への献身的なご尽力に敬意を表すとともに、査読に対する公平かつ厳正な姿勢は査読者賞に相応しいと評価いたしました。

推薦者：学会誌編集委員会

● 略 歴 ●

- 1972年 秋田大学鉱山学部採鉱科卒業、
- 1976年5月 奥山ボーリング株式会社入社
技術本部勤務、
- 2011年5月 奥山ボーリング株式会社技術
顧問 現在に至る。
- 2001年 博士（工学）－北海道大学－
技術士（応用理学・建設）

